

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式										
E112F007	世界史概説 (General Statement of World History)																
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
必修	2	3	教育学部 平成31年度以前入学生用			氏名 甘利 弘樹 E-mail hiamari@oita-u.ac.jp 内線 7544											
授業の概要	中学校社会科の範囲における世界の歴史について考察します。2017年に告示された最新の「中学校学習指導要領」では、我が国の歴史の背景となる世界の歴史の扱いの充実が求められています。さらに我が国の歴史の展開を、世界の歴史と一層関連づけて学習するようになっていくことから、授業方法も従来と異なる多様なものが必要となっています。本授業では、より有効な歴史の授業を行うために、我が国の歴史に深く関わった世界の動きを整理・分析し、併せて斬新かつ効果的とされる授業方法について考えていきます。																
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1	中学校社会科歴史的分野を教授するときに必要な知識・理論を説明することができる。																
目標2	世界の歴史について授業をする際に、効果的な授業方法を分析することができる。																
目標3																	
目標4																	
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1	オリエンテーション																
2	中学校学習指導要領の考察																
3	世界の古代文明																
4	古代の日本と東アジア世界																
5	中世の日本と東アジア世界																
6	日本へのヨーロッパ人來航とその背景																
7	近世初期における日本の対外関係																
8	ヨーロッパにおける近代社会の形成																
9	アメリカの台頭																
10	欧米諸国のアジア進出																
11	世界史上の日清・日露戦争																
12	第一次世界大戦期の世界																
13	第二次世界大戦の惨禍																
14	戦後の国際関係																
15	現代の世界と日本																
ラーニング	A:知識の定着・確認	ペア学習・グループ学習等を行いながら、授業を進めます。				工夫 その 他の	毎回の授業終了前に、授業のまとめ・振り返りを用紙にまとめてもらいます。										
	B:意見の表現・交換																
	C:応用志向																
	D:知識の活用・創造																
時間外学習の内容と時間の目安	準備 学修	各授業の前に、授業の主題に関する書籍(高等学校の教科書等)を読む(1h)															
	事後 学修	予習の内容と授業の内容をもとに、授業の主題に関する文章をまとめる(1h)															
教科書	指定しません。プリント資料・VTR資料を使用します。																
参考書	『中学校学習指導要領解説・社会編』(文部科学省、2017年)。その他は、授業中に提示します。																
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10					
	試験	40%															
	授業時のマナー遵守状況	30%															
	小レポート	30%															
注意事項	オリエンテーションの際に注意事項を説明します。																
備考																	
リンク																	
	URL																

担当教員の 実務経験の 有無	
教員の実務 経験	高等学校における世界史・日本史の授業担当。医療系専門学校における医学史の授業担当。 大分県先哲叢書編さん審議会委員(令和2年度～現在)
実務経験を いかした教 育内容	高等学校における教材を応用して本授業で活用する。また、体験談を交えた効果的な授業方法を説明する。 大分県にある資料を用いた授業を提案する。